

教育だより

平成23年度の区立幼稚園・小中学校の研究発表会

教育委員会では、教育課題研究指定校・教育研究校等として毎年10校（園）程度の区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校を指定し、区内の教員が学び合いながら学力向上に向けた授業改善を推進しております。その中から今年度の4校（園）の研究発表の様子を紹介します。

■高松小学校【教育研究校】

思いや考えを伝え合う子供の育成
—国語科における言語活動の充実を通して—

高松小学校では、子供たちが自分の思いや考えを伝え合うことに喜びを感じ、生き生きと交流し合えるようになることを目指して、国語科を中心に研究をしてきました。

研究のポイントは、高松小独自に開発した「学びのプロセス」です。「学びのプロセス」とは、一定時間の学習の流れについて、思いや考えを「もつ段階」「みがく段階」「深める段階」の3段階に分けて構成するもので、学習が進むにつれて子供たちの思いや考えが広がり深まるように工夫しています。

公開授業では、自信をもって進んで発表したり、友達同士互いに認め合いながら意欲的に話し合ったりする子供たちの姿が多く見られました。

高松小学校の研究は、今年度から全面実施された学習指導要領に基づき、自ら学び課題を解決していく子供を育てる上で、実践的ですぐに役立つ内容であると参観した先生方から好評でした。



■北大泉幼稚園【教育研究園】

心も体も健やかな幼児の育成を目指して
—食にかかわる体験を通して—

北大泉幼稚園は、食にかかわる体験を、「幼児の気付きを待つ」、「体験が広がる・つながる」、「教師が思いをよせる」、「かかわる・つながる」、「おいしく食べる」の5つの場面からとらえ、研究に取り組んできました。さらに、食にかかわる体験を充実させるために、園内環境の見直しや指導の工夫も重ねてきました。

公開保育では、幼児がけんちん汁に興味をもったり栽培した野菜に親しみを感じたりする姿がたくさん見られ、食への興味・関心を深める様子が伺われました。研究発表会では、食材との感動的な出会い、食への関心を高める園環境のあり方、家庭との連携の重要性などについて2年間の成果を報告しました。さらに、幼稚園と小学校との連携による食に関する指導についても課題提示がありました。



■練馬中学校【特別支援学級発表校】

生きる喜び
—キャリア教育の実践を通し、主体的に生きる力をはぐくむ—

練馬中学校特別支援学級は、障害のある生徒の自立と社会参加、特性の最大限の伸長を目指し、職業や進路に関する体験活動、コミュニケーション活動などを通じて研究実践をしてきました。

今回の研究の特色は、これまで取り組んできた学習活動とキャリア教育とのかかわりに着目したことです。特に、社会的自立に向けて必要な能力を明らかにした学習活動一覧表を独自に作成し、各教科等で実践したことにより、生徒に自分の言動を意識する姿が見られるようになりました。

公開授業の保健体育は、体づくり運動の授業でした。生徒は仲間と協力して動作の確認をしたり、練習の順番を相談したりすることを通して、自分の役割を果たすことや他者と共同して取り組むことの大切さを学びました。



■開進第一中学校【教育課題研究指定校】

学力向上を目指した学び合いのある授業の工夫
—読書指導を基盤とした全教科の取組—

開進第一中学校は、学力向上をテーマに、生徒による授業評価や読書指導を通じた読解力向上に向けた取組を進めてきました。

読書活動では、朝読書をはじめ、地域の図書館と連携して図書館職員に本を紹介してもらったり、読書感想文コンクールを実施したりするなど、生徒が自ら読書に親しむことができるような取組を実践してきました。さらに今回の研究では、学び合いの視点を重視して、生徒の意見交流の場面を授業に意図的に取り入れるなどの言語活動の充実を図る実践を重ねてきました。また、何を学ぶのかを明確に示すため、すべての授業でその時間の学習の「めあて」を示すようにしました。これらの授業改善により、生徒は授業の見通しを立て、自分の考えを仲間と表現し合うことができるようになり、学習内容の理解を深める上で大きな成果がみられました。



【問合せ】 教育指導課 指導主事（電話5984-5759）

主な内容

- ◆平成23年度練馬区教育委員会児童・生徒表彰
 - ◆ふれあい土曜事業2面
- ◆来年度から学校の教育活動が変わります◆パソコン教室の機器更新◆第30回練馬区学校保健大会3面
- ◆子供たちの健やかな成長のために◆学校応援団の紹介4面
- ◆SSCの紹介◆練馬区ジュニアオーケストラ5面

- ◆石神井公園ふるさと文化館開館2周年事業5面
- ◆特別展 江戸の妖怪展◆中村正義展◆こどもえいがかい6面
- ◆出前教育委員会◆教育委員会の動き7面
- ◆委員長就任◆新しい年を迎えて教育委員会からご挨拶
 - ◆区立小中学校の建築安全調査の結果について8面

平成23年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。平成23年度の表彰式は、1月24日に練馬公民館で行われ、スポーツ・文化芸術などで活躍した、個人174名と団体10組を表彰しました。

個人の部

(敬称略)

学校名	氏名	表彰内容	学校名	氏名	表彰内容	学校名	氏名	表彰内容
豊玉小学校	山口 瑞貴	ポスター	大泉北小学校	須藤 天祥	少林寺拳法	石神井中学校	山内 七海	ポスター
豊玉第二小学校	高橋 柊継	空手道		丸山 雄太	トランポリン		松野 侑樹	陸上競技
	赤嶺 裕己	将棋		二宮 優太	サッカー	石神井東中学校	矢嶋 宏基	テニス
豊玉東小学校	谷本 旭	将棋		石川 雅也	サッカー		荒田 北斗	空手道
	深浦 凜人	将棋	大泉学園小学校	岡嶋 里歩	トランポリン		小谷野 祐太	テニス
中村小学校	鈴木 廉太郎	将棋		鈴木 怜	サッカー		塩崎 一心	テニス
開進第二小学校	山崎 樹瑠	空手道		中村 怜央	サッカー		樹田 結夢	陸上競技
開進第四小学校	細田 俊輔	相撲		二宮 爽輔	サッカー	石神井西中学校	猪瀬 翔	陸上競技
	田中 瑞季	ポスター		深澤 康太	サッカー		森田 直也	ピアノ
仲町小学校	吉川 周太	少林寺拳法		保坂 真菜	サッカー		伊藤 直樹	陸上競技
	菅野 圭祐	相撲	大泉学園緑小学校	谷江 開良	サッカー		岡本 栗樹	テニス
南町小学校	横川 汐音	水泳		野口 珠里	サッカー		佐藤 睦美	テニス
北町小学校	大塚 美音	ピアノ	泉新小学校	池田 安那	水泳	石神井南中学校	川尻 陽介	陸上競技
北町西小学校	小瀬木 品弓	剣道		河野 祥太郎	少林寺拳法	谷原中学校	安達 美有	ローラースポーツ
	杉 健太郎	空手道	南田中小学校	藤井 勇人	少林寺拳法		平岡 美鈴	ローラースポーツ
練馬小学校	伊藤 朔良	レスリング		仁 弘文	相撲		太田 優羽	バドミントン
	伊藤 優寿	レスリング	富士見台小学校	坂本 大悟	レスリング		高橋 廉	アイスホッケー
	佐藤 匠	空手道	八坂小学校	井上 真	トランポリン	大泉中学校	常泉 香衣	作文
	桐生 一輝	トランポリン		石原 快	水泳		山本 矩己	バドミントン
練馬第二小学校	倉科 美月	水泳	中村中学校	大嶋 健太	陸上競技		池田 航	バドミントン
田柄小学校	桜澤 陸	空手道		大西 諒	野球		仲井 由希乃	バドミントン
旭町小学校	伊藤 大輝	水泳		長岡 佑奈	バレエ		川俣 海徳	サーフィン
春日小学校	今泉 志保	水泳	開進第一中学校	町田 勇輔	バスケットボール	大泉第二中学校	五十嵐 晴晃	野球
光が丘夏の雲小学校	上原 裕子	柔道		宇治原 愛海	声楽		岩淵 亮佑	野球
	赤木 孝之輔	剣道		吉田 隼	野球		小坂 哲平	野球
光が丘秋の陽小学校	山上 晃輝	空手道		高島 実咲	陸上競技		羽石 将士	野球
	山上 大輝	空手道		寺尾 千雪	陸上競技	大泉北中学校	飛知和 舞	トランポリン
	今西 鴻介	空手道	開進第二中学校	玉川 詩織	水泳		小林 勇人	空手道
石神井西小学校	味村 信吾	火災通報		水口 怜	陸上競技		宮崎 剛	野球
	田中 大翔	火災通報		森本 冠聖	野球	大泉学園中学校	平岩 優奈	体操
	田中 遥大	火災通報	開進第三中学校	坂口 萌	剣道		山口 高志	空手道
上石神井小学校	菅谷 達	百人一首		二瓶 千鶴	剣道		澤田 眞夏	シンクロナイズドスイミング
上石神井北小学校	皮籠石 蓮	剣道	開進第四中学校	木下 雄太	野球	関中学校	岡本 卓也	水泳
	重見 秋乃	バドミントン	北町中学校	田中 一彰	野球		佐藤 杏子	バレエ
	神宮 沙耶香	バドミントン	練馬中学校	松村 澯	サッカー		高木 桃子	水泳
下石神井小学校	羽場 信吾	剣道		熱田 隆介	野球	西山 菜月	柔道	
	太田 農牙	少林寺拳法	練馬東中学校	池垣 諄	野球	阿部 凌大	剣道	
	太田 萌夏	少林寺拳法		伊藤 さくら	デザイン	佐藤 佳奈	水泳	
	ハン マーカス 聡	バドミントン		斎藤 杏里彩	陸上競技	瀬尻 稜	スケートボード	
光和小学校	林 樂	バドミントン		戸井田 真弥	水泳	了戒 一彰	剣道	
谷原小学校	豊田 秀真	トランポリン	貫井中学校	松田 紗穂	柔道	大泉校学園	ゴルフバニ 林 有也	空手道
	久保 達椰	レスリング		加藤 亜衣	柔道		古内 丈久	トランポリン
北原小学校	西田 瑞季	体操		菊地 香奈	ポスター		山崎 涼	サッカー
関町北小学校	田中 虹太郎	卓球	田柄中学校	近藤 雄大	水泳		ゴルフバニ 林 有也	空手道
	吉村 純平	剣道		櫻井 美乃	水泳		杉本 友里	テニス
	小林 翔大	空手道	光が丘第一中学校	佐藤 雅也	剣道		田中 沙紀	テニス
大泉小学校	佐藤 偉	ショートテニス		奈良 梨花	水泳			
	小野 颯斗	トランポリン		田原 文	ポスター			
	岸岡 祐里	ショートテニス		橋本 聖命	ボランティア活動			
大泉第一小学校	池田 悠太	サッカー	光が丘第二中学校	五十嵐 陽菜	テニス			
	江川 航大	サッカー		小松崎 梨代	テニス			
	興村 勇仁	サッカー		新山 万葉	美術			
大泉第二小学校	高谷 明実	水泳		山崎 愛	美術			
	長島 実夜	水泳	光が丘第三中学校	桐生 莉沙	トランポリン			
	加藤 裕彌	水泳		鶴谷 大地	野球			
	土切 ありさ	水泳		山崎 大紀	陸上競技			
	西村 一輝	水泳		渡辺 萌加	ボランティア活動			
	平田 燈	バドミントン		櫻木 鞠奈	水泳	大泉中学校	女子ソフトボール部	ソフトボール
	山田 莉子	水泳		久保 如竹	ボート		女子バドミントン部	バドミントン
大泉第三小学校	松井 深	サッカー	石神井中学校	大栗 有紗	書道		男子バドミントン部	バドミントン
大泉第四小学校	正田 捺実	バドミントン		辻田 耕司	作文	大泉北中学校	男子ソフトテニス部	テニス
	須藤 祐生	少林寺拳法		谷治 有一	バスケットボール	関中学校	男子剣道部	剣道
大泉北小学校	大関 晟太郎	サッカー		木村 清美	書道			
	大口 真奈	体操		小島 美冬	ポスター			

団体の部

学校名	団体名	表彰内容
旭丘中学校	吹奏楽部	吹奏楽
石神井東中学校	男子硬式テニス部	テニス
	男子陸上競技ルーザーチーム	陸上競技
石神井西中学校	男子バスケットボール部	バスケットボール
上石神井中学校	女子ソフトボール部	ソフトボール
	女子ソフトボール部	ソフトボール
大泉中学校	女子バドミントン部	バドミントン
	男子バドミントン部	バドミントン
大泉北中学校	男子ソフトテニス部	テニス
関中学校	男子剣道部	剣道

【問合せ】 庶務課 庶務係(電話5984-5609)

石神井公園 ふるさと文化館 ふれあい土曜事業

ふるさと文化館では、子供向け事業として毎週土曜日にふれあい土曜事業を実施しています。事前予約不要、当日会場申込制です。

2月		3月	
4日 13:00	プラネタリウムをつくろう	3日 13:00	昔の衣装を着てみよう
11日 10:00	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	10日 10:00	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
18日 13:00	紙飛行機であそぼう	17日 11:00、14:00	いろいろ端で聞く昔ばなし
25日 13:00	昔あそびを楽しもう	24日 13:00	火おこし体験
		31日 11:00、14:00、14:30	いろいろ端で楽しむかみしばい

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>
【問合せ】 石神井公園ふるさと文化館 (電話3996-4060)

来年度から学校の教育活動が変わります

小中学校の保護者の皆様には学校を通じてすでにお知らせしたとおり、新学習指導要領の趣旨に基づく確かな学力の定着・向上を図るために、次のように教育活動を改善します。

1 振替休業日を設定しない土曜授業を実施する。

(1)平成24年度については、下表の○の月の第二土曜日に振替休業日を設定しない土曜授業を実施することを原則とする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実施の有無			○	○		○	○	○	○	○	○	

(2)午前授業を原則とする。(給食なし)

* 土曜日の教育活動は保護者の参観が可能

2 夏季休業日の短縮を廃止する。

夏季休業日は7月21日から8月31日までとする。

以上の取組を含め、小中学校における教育の質を一層高めるよう努めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】 教育指導課 指導主事〔電話5984-5759〕

パソコン教室の機器更新を行っています。～教育の情報化を進めます～



開進第一中学校のパソコン教室

教育委員会では、『教育の情報化』を段階的に進めています。

今年度は、児童・生徒が日常使うパソコンを更新しており、平成24年2月までに全小中学校のパソコン教室が“ノート型パソコン”になります。

また、きめ細かな情報発信ができるように学校ホームページを簡易に更新できるしくみに変更しています。

24年度からは、教員同士の情報共有によるきめ細かな指導や、教員の事務負担の軽減による子供と向き合う時間の増加を目指して、校務支援システムの導入を進めていきます。

【問合せ】 新しい学校づくり担当課 学校情報化推進係〔電話5984-1065〕

第30回練馬区学校保健大会を開催

平成23年12月15日(木)に第30回練馬区学校保健大会を、練馬文化センター小ホールで開催しました。432人の保護者や教職員、学校医等の学校保健関係者が集まりました。

練馬区学校保健会の学校医部会から、中杉通り整形外科の林一徳院長が、「成長期の骨折とスポーツ障害」をテーマに研究発表を行いました。

また「まだ間に合う・脳を育てて力を引き出すその秘訣」をテーマに、文教大学成田奈緒子教授による特別講演がありました。

練馬区学校保健大会は、今年で30回を迎えることができました。これからも、学校保健の関係者が一堂に会するこうした機会を通じ、学校保健の今日的課題について共通理解を深めることで、学校保健のより一層の充実向上を図っていきたいと思います。



【問合せ】 庶務課 学校保健係〔電話5984-5729〕

≡ ≡ ≡ <シリーズ> 子供たちの健やかな成長のために ≡ ≡ ≡

教育委員会が学校教育を支援するために配置している事業紹介の第3回となる今回は、外国語活動指導員を取り上げます。この外国語活動指導員の活動内容と実際の活動の様子を紹介します。

～外国語活動指導員～

教育委員会では小学校外国語活動の目標を達成させるために、全小学校と中学校特別支援学級(知的障害学級)に外国語活動指導員を配置しています。この外国語活動指導員は、学級担任が行う外国語活動の「聞く」「話す」活動を中心に、子供たちが英語によるコミュニケーションを十分に楽しめるように援助しています。ほとんどの外国語活動指導員が英語に堪能な日本人ですので、担任と十分に打合せをすることができ、初めて英語にふれる子供たちにも必要に応じて声をかけることができます。平成23年度は、区内小中学校合わせて72人の外国語活動指導員が活躍しています。

石神井小学校の外国語活動指導員の小川かなえ先生は、担任と協力して電子黒板やホワイトボードなどを使いながら学習を支援しています。子供たちは小川先生の正確な発音を大きな声で繰り返しながら「道案内の方法」や「施設や店舗の名称」に関する英語に親しむことができました。小川先生から「グッドジョブ。」(よかったよ。)、 「エクセレント」(すばらしいね。)などの言葉をかけてもらい、外国語活動への意欲がますます高まっています。

本区ではより充実した外国語活動の授業を目指して、外国語活動指導員の力量をさらに高めるための研修も計画的に実施しております。



「外国語活動の授業の様子」

【問合せ】 教育指導課 指導主事〔電話5984-5759〕

≡ ≡ ≡ 学校応援団の紹介 ≡ ≡ ≡ No.2

地域の方が中心となって、放課後の児童の遊び場の確保・異年齢児の交流・読書の推進を図る組織「学校応援団」。今回は学校応援団が実施した特色あるイベントをご紹介します。

石神井小学校応援団 スポーツ教室

石神井小学校応援団では、子供たちに様々なスポーツを体験してもらうために、練馬区体育指導委員会と協働でスポーツ教室を開いています。10月には「スポーツブーメラン」、11月には「キッズ・ダンス」、12月には「ドッジボール」のイベントを実施しました。子供たちは様々なスポーツを通して、ルールを守ってみんなと楽しく遊ぶことを学びました。



上石神井小学校応援団 クリスマス工作教室



上石神井小学校応援団では、「理科実験教室」、「将棋教室」、「本の読み聞かせ教室」など様々なイベントを実施しています。

12月には、クリスマス工作教室を実施しました。下級生の工作を手伝ってあげている上級生の横顔は、もうすっかり「お兄さん・お姉さん」。異なる学年の子供が同じ場所で遊ぶ応援団ひろばならではの光景が見られました。

【問合せ】 生涯学習課 学校応援団・開放係〔電話5984-1057〕

SSCの紹介

No.4

飛ぶ! 跳ねる! 舞う! SSC!!!

飛ぶ! ①SSC豊玉・中村のバドミントン

この教室はSSC豊玉・中村が近隣中学校の部活動支援のために始めた事業で、バドミントンを楽しむ事、レベルに合わせた技術力向上をねらいとしています。全日本シニア選手権優勝の経歴を持つ指導者の的確なアドバイスで、参加者は元気にシャトルを飛ばしていました。

▶企画したSSC豊玉・中村の担当者は

バドミントン好きな方へ! 入会は随時募集しています。たくさんの子供たちが参加して、仲間の輪が広がっていくのを楽しみにお待ちしております。

【問合せ】豊玉・中村地域スポーツクラブ クラブプラッツ〔電話5848-9151(火～金午後)〕

跳ねる! ②SSC桜台のダブルダッチ

10月10日、桜台体育館にて世界チャンピオンを招いてのダブルダッチ教室が開催されました。2本の縄を自由に操りながら跳ぶ世界チャンピオンの妙技に子供から大人まで釘付けになっていました。その後の実技では、初めロープに入れなかった参加者もちょっとしたアドバイスですぐ跳べるようになり、片足で跳んだり回転したりと楽しんでいました。

▶企画したSSC桜台の担当者は

みんなで跳ぶダブルダッチは体力・リズム感・協調性を養います。

3月まで第1・3・5土曜日の午前中に実施しています。みなさんも是非一緒に跳んでみませんか。

【問合せ】NPO法人 スポーツコミュニティ桜〔電話5912-9900(月曜のみ)〕



舞う! ③SSC谷原のチアリーディング

この教室は6年続いているSSC谷原の人気事業で、現在入会待ちが出ているほどです。レベル別にパートに分かれてテキパキと練習に励む子供たちは、目をキラキラさせ、楽しそうにやっていました。後半のタワーでは、少女達が宙を舞い、想像を超えた本格的な練習風景に圧倒されました。

▶企画したSSC谷原の担当者は

チアリーディングの基礎を学ぶだけでなく、チームワーク・挨拶や言葉遣いなどの礼儀も習得していきます。また、大会出場を通して達成感や感動などを体験し、子供たちの限らない夢を大事に育てていきたいと思っています。

【問合せ】NPO法人 SSC谷原アルファ〔電話3997-2500(月～土)〕



～未来へ跳ぶ! SSC～これからもご声援ください。

4回にわたり、練馬区にある7つのSSCを紹介しました。SSCにはこの他にもたくさん楽しい事業があります。詳しくはホームページをご覧ください。これからも未来へ跳ぶSSCが皆さまのスポーツライフをサポートしていきます。

【ホームページアドレス】<http://www.nerimassc.gr.jp/>

【問合せ】スポーツ振興課 振興係〔電話5984-1948〕

練馬区ジュニア・オーケストラ
第23回学校演奏会を開催しました!

10月23日(日)、旭町小学校において第23回学校演奏会を開催しました。ジュニア・オーケストラは、交響詩「フィンランディア」や「パイレーツ・オブ・カリビアン」など全6曲を演奏しました。

旭町小学校6年生による合唱隊も4曲披露したほか、ジュニア・オーケストラと合同で「翼をください」を合唱し、観客の皆さんから惜しみない拍手をいただきました。

なお、ジュニア・オーケストラは、平成24年3月25日(日)に練馬文化センター大ホールにて第27回定期演奏会を開催する予定です。是非ご来場ください。(入場無料)

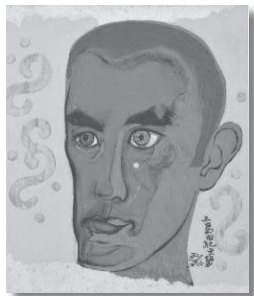


演奏会の様子

【問合せ】総合教育センター〔電話3904-4881〕



薔薇図



三島由紀夫像

日本画壇の風雲児 中村正義 —— 新たなる全貌

第二次大戦後の日本画改革の先頭に立ち、「画壇の風雲児」と呼ばれた中村正義（1924-77）の大回顧展。肺病とたたかい、日本画の因習とたたかい続けたアバンギャルドの軌跡を230余点の作品でたどります。

- 会 期：平成24年 2月19日(日) ～ 4月1日(日)
- 開館時間：午前10時～午後6時（入館は5時30分まで）
- 休 館：月曜日
- 観 覧 料：一般500円／高・大学生、65～74歳300円／
中学生以下、75歳以上無料（その他各種割引有り）
- 主 催：練馬区立美術館・東京新聞
- 協 力：中村正義の美術館



空華

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/museum/>
【問合せ】 練馬区立美術館（電話3577-1821）

石神井公園 ふるさと文化館 特別展 江戸の妖怪展

昔の人々は、得体のしれない力によって引き起こされたと考えられる不思議な現象を指して、「妖怪」としていました。妖怪は文献などに記されるようになり、やがて文学や絵画、芸能などの題材となっていきました。

本展覧会では、江戸のまちで流行した妖怪について、草双紙や浮世絵などを通じて、そのいきいきと活躍するすがたを紹介します。

会期中には、学芸員による展示解説会を開催します。詳しくは、区ホームページをご覧ください。



さんとうまてん うたがわとよくに
山東京伝作 歌川豊国画「気替而戯作問答」
文化14(1817)年 明治大学図書館蔵

- 会 期：開催中～3月4日（日）
- 開館時間：午前9時～午後6時
- 休 館：月曜日
- 場 所：石神井公園ふるさと文化館（練馬区石神井町5-12-16）
- 観 覧 料：一般300円、高校生・大学生200円、65歳以上74歳以下150円
中学生以下・75歳以上無料（その他各種割引有り）

石神井公園 ふるさと文化館 開館2周年事業

石神井公園ふるさと文化館は平成22年3月28日に開館し、今年の3月で2周年を迎えます。これを記念し、3月に昔の生活を体験するイベントなどを行います。

詳しくは、区ホームページをご覧ください。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>
【問合せ】 石神井公園ふるさと文化館（電話3996-4060）



こどもえいがかい



日時	対象	タイトル	会場	定員
2月25日(出)	こども・親子 (年齢の制限は ありません)	くるみ割り人形 (アニメ・94分)	練馬 公民館 ホール	300名 (先着順) 入場無料
3月10日(出)		マイロ1 (アニメ・35分)		
3月24日(出)		マイロ2 (アニメ・30分)		
		バンビ (アニメ・70分)		

【問合せ】 練馬公民館（電話3991-1667）

～ 出前教育委員会を実施しています ～

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。

今年度は、大泉学園中学校（5月）、光が丘四季の香小学校（7月）、光が丘第四中学校（10月）、大泉第四小学校（11月）の4校で行いました。

学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・生徒や保護者の方々から直接意見や要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。今年度いただいた質問や要望の一部をご紹介します。（紙面の都合により要約しています）



給食の様子（光が丘四季の香小学校）

質問 ● 練馬区の教育で他の区と違うものはありますか。（生徒）

回答 ◆ 練馬区独自の取り組みとして、学力向上支援講師の配置があります。これにより少人数指導やチームティーチングなどを行っています。また、中学3年生を海外に派遣する中学校生徒海外派遣事業なども行っています。

質問 ● なぜ先生は異動するのですか。（児童）

回答 ◆ 学校には様々な個性のある先生がいて、それぞれの良さを活かして学校を支えています。いろいろな地域や学校で子供たちが多くの先生と出会い、違った良さを学ぶこと、また先生も様々な環境で力を高めることができるよう、きまりに従って学校を異動していきます。



意見交換会の様子（光が丘第四中学校）

質問 ● 小学校一校あたりの修繕費は、どのくらい予算が当てられるのですか。（保護者）

回答 ◆ 修繕に関する予算は、各学校の建築年数、施設面積、学級数などを基礎に算定し、各学校へ配当しています。今年度は一校あたり平均で300万円弱となっています。

要望 ● 土曜日に授業を行う計画などはありますか。（保護者）

回答 ◆ 新しい学習指導要領に必要な授業時数を確保し、教員の更なる資質向上を図るため、来年度より6月から2月までの第2土曜日に授業を行い、夏休みの期間短縮を廃止する方向で検討しています。※意見交換会后、実施することが決定されました。

教育委員会の動き（平成23年10月～12月）

平成23年10月から12月までの教育委員会は、定例会6回、臨時会4回を開催いたしました。

主な議案、協議等は下記のとおりです。詳細な案件につきましては教育委員会ホームページもしくは下記【問合せ】にてご確認ください。

〔練馬区教育委員会委員長および委員長の職務を代行する者の選出について〕

〔議案〕

- ・教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案に関する意見について
- ・区長の権限に属する事務の委任および補助執行に関する協議について
- ・教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議について
- ・練馬区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則 （他13件）

〔協議〕

- ・区立幼稚園の適正配置について
- ・練馬区教育振興基本計画の策定について
- ・組織改正について
- ・平成23年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について

〔視察〕

- ・光が丘第四中学校における授業
- ・大泉第四小学校における授業

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の詳しい内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】 庶務課 庶務係（電話5984-5609）

外松和子氏が教育委員会委員長に就任

平成23年12月21日に外松和子委員が教育委員会委員長に就任しました。任期は1年です。

新しい年を迎えて ～教育委員会からごあいさつ～



確かな日々の営みを

委員長 外松 和子

東日本大震災・未曾有の原発事故に見舞われた日本。
私達は平凡であること、特別なことのない、同じことの繰り返しのように思っていたふつう日々の暮らしが、いかに大切であるかを改めて考えた一年でありました。
人が育っていくことは、正に、確かな日常の一步一步の努力・積み重ねの中にあります。未来の宝である練馬の子供たちを、希望の星である青少年を、皆で育てまいるでしょう。教育委員会は皆様と共に尽力してまいります。



厳冬に耐えてこそ

委員 内藤 幸子

これからの社会は、若人にとって厳しい時代となるでしょう。例えば、地球温暖化による異常気象、資源の減少、世界の人口増加、日本での少子高齢化の問題等、これ等が相乗して生じるでしょう。

このような時代を生きるには、・困難に対応する強い精神力・隣人を愛する心の豊かさ・丈夫な身体・自然の摂理に従う質素な生活態度の育成。これ等が知育の土台として益々重要になるでしょう。

梅も若人も厳冬に耐えてこそ美しい花が咲くのです。



教育委員会の活性化と子育て支援の一元化

委員 天沼 英雄

本年は、教育委員会の組織改革一年目の年です。一貫した子育て支援に対し、教育委員会が直接責任を持って取り組めるよう、制度改革が正しく生かされなくてはなりません。子供に関連した教育と福祉の領域全てをゆだねられた責任と使命を重く受け止め、推進してまいります。昨年は東日本大震災がありました。本年は何が起こるか分かりませんが、子供たちの安全を守るため、皆様のご要望にお応えできる様努めてまいります。



絆を深める 子供たちの笑顔

委員 安藤 睦美

一昨年、教育委員に就任してから多くの子供たちの笑顔に接してきました。この目まぐるしく変化していく社会の中で、未来を担う子供たちの笑顔は社会の絆を深めたり、原動力になったりと普遍的な財産の一つだと思っております。その大切な財産を守るため、そして彼らの「生きる力」を育むために、安定した教育環境の充実と、学ぶことができる喜びを実感できる練馬となるように教育活動を目指してまいります。



新しい教育委員会

教育長 河口 浩

策定の準備を進めていた「練馬区教育振興基本計画」がいよいよまとまります。今後10年間を通じて目指すべき練馬区における教育の姿と、それを実現するための長期的な施策や重点施策を盛り込む予定です。

おりしも、本年4月には、これまで児童青少年部で行っていた事業が教育委員会事務局に移ってきます。新しい教育委員会をどうぞよろしく願いたします。

区立小中学校の建築安全調査の結果について

建築基準法に定める「検査済証」を取得していない区立学校があることが判明したため、全校の校舎や体育館など610棟について、建築手続の状況や安全性を調査いたしました。

その結果、検査済証の取得が確認できたのは56棟でした。未取得の原因は、当時の過密な建築スケジュールや、検査済証取得意識の希薄さにあったと考えます。

ただし、学校施設の安全性については、建築基準法に基づく定期点検や、耐震改修促進法よりも高い基準での耐震診断・耐震補強工事の実施により、確認することができました。今回の調査で、改善の必要性が判明した一部の施設については、既に対応に着手しています。

区立学校の施設整備において、法に定める手続の不備があったことは、極めて遺憾です。区は今回の調査により判明した事実を重く受け止め、区民の皆様々に安心していただけるよう、安全な施設運営に努めてまいります。

【問合せ】施設給食課 管理係〔電話5984-5723〕